

議会改革特別委員会 調査報告書概要

9月定例会最終日(10月2日)、議会改革特別委員会委員長より、議会改革に係る報告書の提出がされ、その中で、今回検討された次の12項目についての報告がありました。その内の9項目について概要を紹介します。

(1) 視察報告の実施について

常任委員会および特別委員会などで実施している行政視察内容について、視察実施後の委員会または議員全員協議会の中で視察報告を行うこととしました。これを受け、9月定例会における各常任委員会で報告事項として視察報告を実施しました。(本誌10面参照)

(2) 議会報告会および議会への手紙の実施について

本委員会においては、議会への手紙よりも議会報告会の開催を優先課題として議論し、5月21日に門沢橋コミュニティセンター、23日に上今泉コミュニティセンターで議会報告会を開催しました。

(3) 更なるインターネットの中継について

導入に係るコストや中継形式など、さまざまな検討を行った結果、ユーストリームを試行



ユーストリーム中継

的に活用して9月定例会の各常任委員会における決算審査から中継を開始することとしました。

(4) 災害発生時の議会対応について

議員の安否確認、市に対する議会からの要請、情報収集及び情報提供について検討した結果、議長を中心とした連絡体制の策定、海老名市議会災害対策会議設置要綱の整備などを行い、発災時におけるスムーズな対応ができるよう体制づくりをしました。

(5) 本会議での傍聴環境の改善について

現時点では傍聴席の改修は難しいという結論に至り、市長に対し庁舎改修の際には傍聴者が議員を直接見ることができるよう配慮した改修計画を立案してもらうように要望するとともに、音響・映像設備更新時に常時議場全体の映像が放映できるように設備導入を要望しました。

(6) 庁舎1階への議員出退表示盤の設置について

さまざまな意見を踏まえ、実際に議会報告会に表示盤を持参して直接市民にもその必要性について意見を伺い、6月定例会会期中に試



出退表示盤

行的に設置し、9月定例会も引き続き設置しました。今後設置に関しての検証、検討をしていくこととしました。

(7) 会期中の職員拘束時間について

議会対応として、多くの職員を拘束してしまい、業務に支障を来しているのではないかとこの観点から本会議および委員会における説明員を必要最低限の職員の出席とし、通常業務が停滞することのないよう市長へ申し入れを行いました。

(8) 議員サポート体制の充実について

海老名市議会事務局の組織等に関する規程にある議事係を議事調査係とし、議員の政策立案等の調査に関することの事務分掌を規定に盛り込むこととして、市側への要請を行いました。

(9) 議場等におけるインターネット接続解禁について

議会において審議、審査するにあたり、法令や事例など、その場で調べることができるという意見が出た一方で、議場などで審議、審査と関係のない作業を行い、議会活動に専念しなくなってしまうのではないかと懸念も挙げられました。

まずは政治倫理について議論し、その結果を踏まえ改めてインターネット接続解禁を協議すべきとの結論に至りました。

・政務活動費について

・議員定数及び議員報酬について

・議会基本条例及び政治倫理条例については議論は行ったものの結論に至らなかったことから議論の過程を含めた詳細な検討結果の報告となりました。

議会日誌

■8月

- 4・大阪府高槻市議会行政視察来庁
- 5・愛知県小牧市議会行政視察来庁
- 6・熊本県八代市議会行政視察来庁
- 7・議会運営委員会
- ・第2回臨時議会
- ・総務常任委員会
- ・経済建設常任委員会
- ・議会改革特別委員会

■9月

- 1・議会運営委員会
- ・第3回定例会第1日
- 7・第3回定例会第2日
- 11・総務常任委員会
- ・広報委員会
- 14・文教社会常任委員会
- ・議会改革特別委員会
- 15・経済建設常任委員会
- 17・第3回定例会第3日(一般質問)
- 18・議会運営委員会
- ・第3回定例会第4日(一般質問)
- 28・総務常任委員会(決算審査)
- 29・文教社会常任委員会(決算審査)
- 30・経済建設常任委員会(決算審査)

■10月

- 2・議会運営委員会
- ・第3回定例会第5日
- ・議員全員協議会
- ・広報委員会
- 6・基地対策特別委員会
- 7・石川県珠洲市行政視察来庁
- ・岐阜県大垣市行政視察来庁
- 13・議員全員協議会
- 14・岡山県倉敷市行政視察来庁
- 16・宮崎県宮崎市行政視察来庁
- 20・議員全員協議会
- ・議会運営委員会
- ・熊本県荒尾市行政視察来庁
- 21・埼玉県所沢市行政視察来庁